

実施結果について

志願者数 : 25名
第1次選抜合格者数 : 9名
最終合格者数 : 2名

○第1次選抜について

提出された編入学志望理由書、成績証明書、英語能力試験の成績の総合評価により、合格者を決定した。

多数の出願があったが、第2次選抜における個人面接で対応可能な人数を考慮し、9名を合格者とした。

出身大学(学校)の成績および英語能力試験の成績については、非常に優秀な成績を提出された方が多く、難しい選抜となったが、英語試験の成績については、学生募集要項に示した「英検2級相当以上」を基準に評価し、出身学校の成績については、修得した成績のグレード(GPA)だけでなく、どのような科目を履修してきたのか(科目内容)についても確認し、本学法学部3年次に編入した場合の学修に耐えうるか、という点も含めて評価した。

○第2次選抜について

第1次選抜の合格者に対し、筆記試験及び個人面接を実施し、第1次選抜の評価点を合わせた総合評価により合格者を決定した。

筆記試験(法学又は政治学に関する論述問題)は、今回は大問2問とし、第1問は「憲法」、第2問は「刑法」からの出題とした。いずれも、本学法学部2年生の平均的な学力と同等以上の学力を有しているかを問う観点から、作問・採点した。

個人面接では、1人当たり20分程度の面接を実施した。

最終的に、上位2名を合格者として決定した。